

南相馬市復興計画 市民説明会について

- 1 開催 第1回 平成23年11月23日(水) 万葉ふれあいセンター 13:30から15:00まで 出席者 44名
 第2回 平成23年11月23日(水) 万葉ふれあいセンター 18:30から20:00まで 出席者 16名
 第3回 平成23年11月29日(火) 道の駅 南相馬 18:30から20:00まで 出席者 54名
 第4回 平成23年11月30日(水) 道の駅 南相馬 13:30から15:00まで 出席者 84名
 合計 198名

2 意見・要望等について

頂いたご意見等の内容及びそれに対する市の考え方は下表のとおりです。

番号	区分	意見・要望等	考え方
1	計画全体	主要施策について、抽象的な言葉が多い。具体的な計画を公表してほしい。	今後、個別の事業について実施計画を策定し、実現に向けて取り組みます。
2		計画は、絵に描いた餅にならないようにしてほしい。	
3	市民帰還	若い人が帰ってこれる対応が必要だ。	復興計画は、すべての市民に戻っていただけるよう南相馬市の再生を目指しています。そのため、除染をはじめとした安全の確保、安心して暮らせるための生活支援、雇用の確保を目指した経済復興などを柱としています。
4		避難している状況で、産業復興のイメージは描けない。まずは安全な環境を。	
5	健康管理	被曝量等のデータ管理に関する計画はあるか。どの病院に行っても被曝量がわかるような管理がのぞましい。	復興計画では、被ばく量の管理や健康診断、専門的治療の体制づくりなど掲げており、今後の事業実施にあたっては、ご意見を踏まえて推進します。
6		放射性物資の健康に対する対応については無料で実施してほしい。	
7		子供たちの健康診断は、1ヶ月、2ヶ月に1回など、頻繁に実施してほしい。	
8		放射線に関する専門病院を設置してほしい。	
9	防災	堤防の高さが足りないので、防災林に高さを設けたほうがよい。	事業実施に当たりご意見を踏まえ推進して参ります。
10	放射線対策	生産者が不安に思う食品の検査を即時に計測する体制を整えてほしい。	食品等の測定所については、復興計画に掲げており、ご意見を踏まえ推進して参ります。
11	避難対応	会津地方など避難地と南相馬市を結ぶ定期便を開設してほしい。	民間事業者と協力し、南相馬市と主要都市間の定期便を開設できないか協議して参ります。
12	その他	市の名称を変更したほうがよい	市の名称は、平成18年に当時の小高町、鹿島町、原町市の合併に併せて、合併協議の中で、市民公募やアンケートを踏まえ決定したものであり、変更する考えはありません。 復興計画では、イメージダウンも含めた逆境を飛躍に変える経済復興を目指し取り組んで参ります。